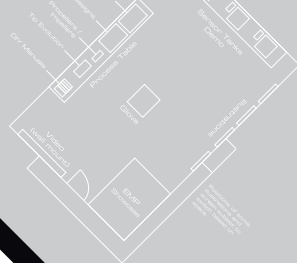
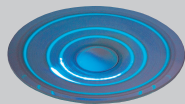


× ディアアートとは、新しい科学技術を使って
生み出される芸術表現の総称です。

“科学ってこんなこともできるんだ!” “こんな表現の世界があるんだ!” 等、これまでにはない感動の世界を体験できます。今回の展示では、筑波大学から輩出された世界的なトップクリエイターの作品や初公開の新作を含む全21作品が揃っています!



つくば、ホンモノ!
TSUKUBA, HONMONO!



Media + Art =



Tsukuba Museum of Art, Ibaraki



つくばメディアアートフェスティバル 2015

TSUKUBA
MEDIA ART
FESTIVAL

2015

出展者(50音順): アイセン・カロ・チャシム、伊藤成臣、岩田洋夫、内山俊朗、江口拓人、O.K.farm、大図岳、大高那由子、加藤良将、亀崎玲奈、小崎湧太、小関美咲、佐藤愛、Tamax、西村渉、パンタグラフ、藤森晶子、マーシャ・ヤスベツツ、フローリス・エリック、水野勝規、森脇裕之、山本美希、山森明子



2015年11月28日|土|—12月6日|日| 茨城県つくば美術館 入館無料

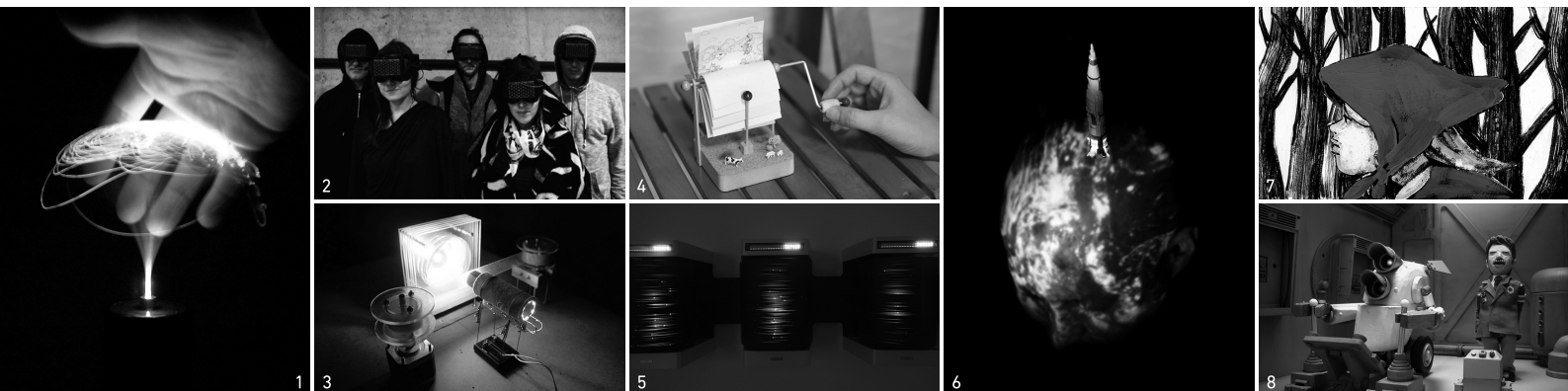
休館日: 月曜日 開館時間: 9:30—17:00 (初日は10:00開館、最終日は13:00閉館、入場は閉館の30分前まで) 所在地: つくば市吾妻2-8

主催: つくば市 共催: つくば市教育委員会、筑波大学工学・芸術連携リサーチユニット、公益財団法人つくば文化振興財団

後援: 茨城県 協力: 宇宙航空研究開発機構(JAXA) お問い合わせ: つくば市文化振興課 Tel: 029-883-1111(内線2310・2311)



つくば市は、筑波研究学園都市として知られるとおり、科学のまちとして発展してきました。「つくばメディアアートフェスティバル」は、そのようなつくばの特色を生かし、つくばならではの文化の発信を目指して、2014年度にスタートしたイベントです。メディアアートの分野において筑波大学は、世界でもトップクラスの実績を残してきました。なかでも「筑波大学工学・芸術連携リサーチユニット」は、工学系から芸術系まで幅広い分野の研究者がいる筑波大学の強みを生かし、分野を超えて連携することで、科学技術と文化芸術が融合した新たな学問の開拓を目指しています。「つくばメディアアートフェスティバル」では、このリサーチユニットの協力により、筑波大学の教員、学生、卒業生の作品が展示されます。見るだけでなく、さわられる作品や音が出る作品も多く、五感で楽しめる体験型の展示です。ぜひ不思議や驚きを発見し、メディアアートの魅力を感じてください!



星空スコープを作ろう! | ワークショップ

まずはじめに、「宇宙旅行体験プログラム」として、星空案内人が宇宙の話をしてくれます。宇宙が持つ神秘の魅力を映像とともにお伝えします。宇宙のイメージが膨らんだら、次は工作です。星空スコープで、オリジナルの星座を作りましょう!

講師：[宇宙芸術家] 森脇裕之 (多摩美術大学情報デザイン科准教授)

[星空案内人] 鈴木裕行 (筑波大学大学院宇宙物理理論研究室)

日時：11月28日(土)・29日(日)

(1) 10:30~11:45 (2) 13:30~14:15 (3) 15:30~16:15

会場：茨城県つくば美術館講座室 参加費：100円(材料費)

定員：各回30人(先着順) ※定員に空きがあれば、当日参加も可能です。

対象：小学生以上 ※小学校低学年の方は保護者同伴。

申込期間：11月9日(月)~23日(月・祝)

申込方法：下記URLまたはQRコードで申し込み用サイトを開き、必要事項を入力してください。



<http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14271/14654/018812.html>



森脇裕之 Hiroyuki Moriwaki

筑波大学大学院芸術研究科デザイン専攻修了。現在、多摩美術大学情報デザイン学科准教授。学生時代より、ライト・アート、キネティック・アートの作品制作を始める。LEDなどの光るパーツを用いたインタラクティブなインスタレーション作品で知られる。人の影に反応する「レイヨグラフィー」(91年)、「夢を見る夢を見た...」(95年)、「Geo-Sphere」(96年)などの代表作では、電子パーツのものが重要な作品要素となっている。また「記憶の庭」(98年)、「時花(トキハナ)」(01年「宇宙の旅」展)などで、メディアを用いたインスタレーションを展開する一方、ファッション・デザイナーとのコラボレーション(小林幸子電飾衣装)や演劇パフォーマンス(パワータラフマ舞台美術)などの異分野とのコラボレーションも多い。

展示作品(一部)

- 1 | 加藤良将 (mirageFlower)
- 2 | アイセン・カロ・チャシン (Echolocation Headphones)
- 3 | 片岡純也 (Ghost in the sellotape / セロテープの惑星)
- 4 | 大高那由子 (ワークショップのためのキノコ)
- 5 | 森脇裕之 (echo-p)
- 6 | O.K.farm (Projection ATAMapping Project "Space exploration")
- 7 | 山本美希 (Rotkäppchen)
- 8 | バンタグラフ (バンタグラフ コマ撮りアニメーション)



茨城県つくば美術館 Tsukuba Museum of Art, Ibaraki

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-8 Tel: 029-856-3711

URL: <http://www.tsukuba.museum.ibk.ed.jp/>

交通アクセス

〈つくばエクスプレス(TX)〉「秋葉原」駅より快速45分、終点「つくば」駅下車、A2出口から徒歩3分。

〈JR常磐線〉「土浦」駅または「ひたち野うしく」駅下車、バス「筑波大学中央」〈つくばセンター〉行き、「つくばセンター」下車、徒歩3分。

〈お車〉常磐自動車道「桜土浦」インター、あるいは圏央道「つくば中央」または「つくば牛久」インターからつくば方面へ。指定駐車場[南2]または[北2]に駐車の上、駐車券を受付にお持ちください。(1時間の割引処理をいたします)

※身体障害者専用駐車場があります。詳しくは美術館までお問い合わせください。

※文化会館アルス向かいの法人職員駐車場には駐車できません。

まるで巨人!? "Big Robot Mk1" に乗ってみよう! | 作品試乗会

日時：11月28日(土)・29日(日)・12月5日(土)・6日(日)

13:30~16:00 ※12月6日(日)は10:00~12:00

会場：茨城県つくば美術館 参加費：無料

定員：各日10人(先着順) ※12月6日(日)は8人

対象：身長150cm以上で、地上3mの高さの台から作品に移動できる方。

申込方法：下記URLまたはQRコードで申し込み用サイトを開き、必要事項を入力してください。



<http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14271/14654/018812.html>



TSUKUBA MEDIA ART FESTIVAL